



新生活・新学期を安全に過ごしましょう！



4月に入り、新生活・新学期が始まる方が多いのではないのでしょうか？慣れない道や新しい場所での通学・通勤には、交通事故や犯罪に遭遇する危険性が高まります。

通勤・通学路には以下のような場所がないか確認してみましょう。

● 周りから「見えにくく」、誰でも「入りやすい」場所

空き家や公園の公衆トイレ、シャッターの開いたガレージなどは、誰でも入ることができ、周囲から中の様子をうかがうことができない場所です。犯罪をしようとする人はこのような場所を選ぶ傾向にあります。



近くを通る際は気をつけましょう。特に夜は周囲から見えにくくなるので注意しましょう。

● 見通しの悪い交差点

見通しの悪い交差点では、交通事故が発生する危険性が高くなります。

ドライバーの皆さんは徐行の上、安全運転をお願いします。歩行者の皆さんも左右の安全確認をするなど、注意して通行してください。

● 信号機のない横断歩道

信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしているときは、車は横断歩道の手前で一旦停止をしなければなりません。

歩行者の皆さんも手を上げるなど道を渡るという意思をドライバーに示しましょう。

※サイン+サンクス運動にご協力を！

横断歩道を渡る場合は左右を十分確認し、手を上げてドライバーに横断する意思（サイン）を伝えましょう。停止してくれたドライバーには「ありがとう（サンクス）」の気持ちを会釈などで伝えましょう。



サイン

+



サンクス

自転車を駐輪したら、鍵をかけましょう！



令和7年中、和歌山県では自転車の盗難事件が484件発生しました。自転車の盗難被害を防ぐために、最も効果的なのがツーロック（二重に鍵をかける）です。

犯人は、「犯行時間が長引くこと」「人から見られること」を気にしますので、自転車を停める際は、必ず明るい安全な駐輪場に止め、ワイヤー錠などのツーロックを行うことが大切です。

～自転車を盗まれないための対策～

- 通常のカギのほかにワイヤー錠を併用する
- 外出先では、明るい場所に駐輪する
- 自転車の防犯登録をする

